

令和7年度 当初予算主要事業

(目 次)

	頁
(総務関係)	
議 会 事 務 局	1
危 機 管 理 室	2
企 画 総 務 局	5
市 民 局	21
(厚生関係)	
健 康 福 祉 局	44
(こども文教関係)	
こ ども 未 来 局	68
教 育 委 員 会	85
(経済観光環境関係)	
環 境 局	99
経 済 観 光 局	104
(建設関係)	
都 市 整 備 局	130
道 路 交 通 局	150
(消防上下水道関係)	
下 水 道 局	169
消 防 局	174
水 道 局	176

総務関係

(議会事務局)

事業名	事業費	説明
国際交流	66万4千円 財源内訳 (一般財源 66万4千円)	大邱広域市との交流推進事業 代表団の受入れ 時期 7年5月 人員 26人
海外視察	2,720万円 財源内訳 (一般財源 2,720万円)	海外地方自治行政視察 人員 34人 支給限度額 80万円/人
⑨ 議会のデジタル化の推進	3,160万6千円 財源内訳 (一般財源 3,160万6千円)	タブレット端末を活用したペーパーレス会議システムを導入する。 タブレット端末の導入等 3,007万8千円 会議システムの導入 152万8千円 資料の画面共有、資料への書き込み等の機能を有する会議システムを導入する。 (スケジュール) 7年7月～ 試行運用 8年4月～ 本格実施

(危機管理室)

事業名	事業費	説明
防災まちづくり事業	4,418万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 860万2千円 国庫委託金 200万円 県補助金 1,153万8千円 基金繰入金 2,204万3千円 〕	防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進に向けた事業を実施する。 地域の防災リーダーの養成等 1,026万5千円 防災士の資格取得に必要な研修講座や資格取得者等を対象としたフォローアップ研修等を行う。 地域における防災訓練の支援 2,275万円 各小学校区の自主防災組織連合会等が実施する防災訓練に要する経費を補助する。 (補助額) ①小学校区の自主防災組織 1組織当たり15万円 ②町内会単位の自主防災組織 1組織当たり5万円 資機材を購入する場合、5万円を加算(5年に1回) 防災ライブカメラの設置支援 154万円 自主防災組織に対し、河川の水位状況などを確認できる防災ライブカメラの設置等に要する経費を補助する。 避難誘導アプリ「避難所へGo!」の運用等 962万8千円 指定緊急避難場所等への案内機能や避難情報等を通知する機能を持ったアプリの運用等を行う。

事業名	事業費	説明
避難所機能・備蓄体制の強化	5,369万4千円 財源内訳 [市債 2,470万円] [一般財源 2,899万4千円]	指定緊急避難場所への資機材配備 737万円 大規模な災害に備え、避難者がより安心快適に指定緊急避難場所に滞在できるように、Wi-Fiルーターやポータブル電源等を配備する。 指定避難所等における備蓄体制の強化 4,632万4千円 国の方針や計画等を踏まえ、備蓄の増量配備を計画的に行うとともに、収納スペースが不足する分散備蓄倉庫を順次更新する。
⑨ 災害用井戸登録制度の実施	738万4千円 財源内訳 [一般財源 738万4千円]	大規模な災害における断水への備えとして、災害用井戸の登録を募るとともに、登録する井戸について水質検査等を実施する。

事業名	事業費	説明						
防災通信環境の整備	3,559万5千円 財源内訳 [市債 1,480万円] [一般財源 2,079万5千円]	防災行政無線（移動系）の更新整備 災害現場等の庁舎外と災害対策本部間の情報伝達手段である防災行政無線（移動系）の更新整備を行う。 (スケジュール) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">7年度 無線機製作・試験運用</div> 8年度 運用開始						
⑨ ハザードマップのユニバーサルデザイン化	539万円 財源内訳 [国庫補助金 269万5千円] [一般財源 269万5千円]	視覚障害者の用に供するため、防災情報等を音声で提供できる機能を持つハザードマップを導入する。						
地震被害想定の見直し		国や広島県が行う地震被害想定の見直しを踏まえ、本市の地震被害想定の見直しを行う。 (スケジュール) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">7年度 地震被害想定調査</div> 8年度 地震被害想定調査、公表 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="884 1865 1517 1968"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震被害想定調査業務</td> <td>8年度</td> <td>2,860万円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	地震被害想定調査業務	8年度	2,860万円
事業名	期間	限度額						
地震被害想定調査業務	8年度	2,860万円						

(企画総務局)

事業名	事業費	説明
<p>① 北庁舎別館の廃止に伴う 執務室等の配置の見直し</p>	<p>5億414万8千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 市債 1億3,440万円 一般財源 3億6,974万8千円 〕</p>	<p>老朽化が著しく耐震性能を有していない北庁舎別館を廃止するに当たり、業務の効率化や狭隘化の著しい部署の執務環境の改善を図るため、民間賃貸ビルの一部フロアを賃借するなどして、本庁舎及び北庁舎を含めた執務室等の配置の見直しを行う。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>7年度 北庁舎から民間賃貸ビルへの移転 (教育委員会等)</p> <p>8年度 北庁舎別館及び本庁舎から北庁舎への移転 (こども未来局等)</p>
<p>「平和記念都市広島誕生」 の編集・発行 (被爆80周年記念事業)</p>	<p>258万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 258万4千円 〕</p>	<p>広島城築城から近代都市として発展し、被爆、復興を経て平和記念都市となった現在に至るまでの本市の歴史文化を分かりやすく伝えるWeb版小冊子を、日本語及び英語の二種類の言語で作成しホームページで公開する。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>6年度 構成・内容等の検討、日本語版原稿の作成等</p> <p>7年度 英語版原稿の作成、発行 (ホームページで公開)</p>

事業名	事業費	説明
ふるさと納税特産品等贈呈事業	9,511万5千円 財源内訳 〔 寄附金 7,316万8千円 〕 〔 一般財源 2,194万7千円 〕	寄附への謝意を表すとともに、広島ならではの特産品等の知名度を向上させ、本市のイメージアップを図るため、寄附者に対し、本市の特産品等を贈呈する。 (拡充内容) ①ふるさと納税ポータルサイトの追加 ②特産品等の返礼品のラインナップの充実 ③PRの充実 ④運営事務の外部委託化
⑨ 企業版ふるさと納税の推進	1,650万円 財源内訳 〔 一般財源 1,650万円 〕	「世界に誇れる『まち』広島創生総合戦略」に掲げる取組を一層推進するため、本市の取組の周知や、企業への寄附の働き掛けを外部委託し、さらなる財源確保を図る。
⑩ 被爆80周年の機運醸成	249万7千円 財源内訳 〔 一般財源 249万7千円 〕	被爆80周年の取組に関連する事業をPRし、機運の醸成を図る。 (取組内容) ①ポスターの制作・掲出 ②デジタルサイネージやSNSを活用した情報発信

事業名	事業費	説明
広島広域都市圏における 連携・交流の推進	3,481万4千円 財源内訳 〔 負担金 660万円 〕 〔 一般財源 2,821万4千円 〕	広島広域都市圏内市町との連携・交流を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業 2,995万9千円 公共交通を利用した交流促進事業 1,994万8千円 圏域内連携・交流促進事業等 1,001万1千円 まち起こし協議会における取組の推進 485万5千円 “神楽”まち起こし協議会 223万円 “食と酒”まち起こし協議会 50万5千円 “西国街道”まち起こし協議会 212万円
地域貢献人材を育成する 大学・高校等への支援	700万円 財源内訳 〔 国庫補助金 233万3千円 〕 〔 寄附金 130万円 〕 〔 一般財源 336万7千円 〕	広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成するため、圏域内の大学・高校等に対し、市町及び企業・団体と連携して実施する教育研究活動等に要する経費を補助する。 大学等に対する補助 500万円 補助率 10/10 限度額 50万円/件 補助件数 10件 (拡充内容) 高校等に対する補助 200万円 補助率 10/10 限度額 20万円/件 補助件数 10件

事業名	事業費	説明
比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進	1億5,708万円 財源内訳 〔 国庫補助金 755万円 寄附金 200万円 市債 1億1,610万円 一般財源 3,143万円 〕	デザイン性の高い案内サインへの改修 880万円 園内動線の整備 1億1,850万円 (整備内容) ①ムーアの広場へのスロープ整備 ②自動車と歩行者を分離する動線の整備 ③園路沿いのトイレの改修 既存施設及び未利用地の利活用 940万円 比治山公園の回遊性向上のため、既存施設の再整備及び園路沿いの未利用地の整備を行う。 老朽化している桜の樹勢回復等 1,590万円 民間事業者や市民等と連携した公園管理運営の検討 448万円
広島大学本部跡地における平和に関する「知の拠点」の整備	1億2,170万円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,240万円 基金繰入金 1,600万円 一般財源 9,330万円 〕	旧理学部1号館を平和に関する研究・教育等の新たな拠点として整備する。 (スケジュール) 5・6年度 基本計画策定、施設整備基本設計等 7年度 施設整備基本・実施設計、展示基本・実施設計 8～11年度 施設整備実施設計、整備工事

事業名	事業費	説明
<p>ヒロシマ平和研究教育機構への負担金</p>	<p>551万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 基金繰入金 490万円 〕</p> <p>〔 一般財源 61万円 〕</p>	<p>本市、広島大学、広島市立大学及び広島平和文化センターが参画するヒロシマ平和研究教育機構の運営費等を負担する。</p> <p>会費 (負担割合 4者 各1/4) 40万円</p> <p>平和に関するシンポジウム等の開催 (被爆80周年記念事業) 490万円</p> <p>被爆関係資料等に関する一括横断検索システムの構築に向けた調査研究 (負担割合 4者 各1/4) 21万円</p>
<p>広島地下街開発(株)及び広島駅南口開発(株)の経営改革</p>	<p>4,200万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 4,200万円 〕</p>	<p>紙屋町・八丁堀地区及び広島駅周辺地区の交通結節点における中核的な商業施設である「紙屋町シャレオ」及び「エールエールA館」を運営する広島地下街開発(株)及び広島駅南口開発(株)について、民間のコンサルタント会社を活用しながら組織再編を含めた経営改革に取り組む。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>6年度 経営改革プランの検討</p> <p>7年度 経営改革プランの検討、プラン策定、経営改革の実行</p> <p>8年度 経営改革の実行</p>

事業名	事業費	説明
中山間地域の活性化	7,184万円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,360万円 〕 財産運用収入 504万円 〔 一般財源 4,320万円 〕	中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業 中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援する。 (対象地域) 南区似島、安佐南区戸山、安佐北区小河内、佐伯区湯来 空き家に関する相談対応や、マッチングを行うプラットフォームの設置等 2,200万円 空き家のリフォーム等に対する補助 4,800万円 補助率 1/2 限度額 ①リフォーム 100万円 ②リノベーション 1,000万円 本市から活用希望者に対する空き家の転貸等 184万円
似島の活性化	1,840万円 財源内訳 〔 寄附金 50万円 〕 〔 一般財源 1,790万円 〕	似島歓迎交流センターの利用促進 520万円 似島歓迎交流センターへのアクセスの向上を図るため、島内の港と施設間の送迎サービスを実施する。 イベント等の開催支援 180万円 交流人口の拡大に向け、島内でイベント等を開催する者に対し、開催に要する経費の一部を補助する。

事業名	事業費	説明
		<p>① ファミリーミュージカル「バウムクーヘンとヒロシマ」の開催 (被爆80周年記念事業)</p> <p>500万円</p> <p>似島と戦争との関わりを知ってもらい、平和文化の振興及び似島への誘客を促進するため、似島を題材としたミュージカルを開催する。</p> <p>時 期 7年11月16日</p> <p>場 所 JMSアステールプラザ</p> <p>② 似島歓迎交流センターの歴史平和資料等の展示スペースリニューアル (被爆80周年記念事業)</p> <p>640万円</p> <p>似島歓迎交流センターの利用者が似島と戦争との関わりに触れ、平和について学ぶ機会の充実を図るため、歴史平和資料等の展示スペースをリニューアルする。</p> <p>(主な実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①展示スペースの拡大 ②展示ケース・パネルの更新 ③案内サイン・説明板の設置

事業名	事業費	説明
戸山地域・湯来地域の活性化	3億5,560万1千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫補助金 180万円 県補助金 159万7千円 市債 3億4,040万円 一般財源 1,180万4千円 〕	戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進 360万円 地域住民、事業者で構成する戸山地域・湯来地域活性化推進協議会が策定した活性化プランに基づく地域主体の取組を支援するため、コーディネーターを派遣する。 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進 (再掲) 3億4,382万2千円 区の魅力と活力向上推進事業 (再掲) 817万9千円 (関係事業) ①戸山地区の魅力PR事業 ②農林業振興事業 ③湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進 ④広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進 ⑤自然を生かしたまちづくりの推進 ⑥中山間地における湯来地区の活性化

事業名	事業費	説明
高陽地域・白木地域の活性化	643万2千円 (一部再掲) 財源内訳 [一般財源 643万2千円]	高陽地域・白木地域の活性化プランの推進 520万円 地域住民等が主体となって策定する活性化プランに基づく取組を推進するため、取組の具体化や実行に向けたワークショップの開催等を支援する。 区の魅力と活力向上推進事業（再掲） 123万2千円 (関係事業) ①高陽地区のにぎわい創出 ②白木地区のにぎわい創出
安佐市民病院跡地活用の推進	1億1,605万円 財源内訳 [国庫補助金 5,400万円 市債 4,860万円 一般財源 1,345万円]	安佐市民病院移転後の跡地への施設整備 多目的交流広場の整備 (主な整備内容) ①大型複合遊具 ②芝生広場 ③貸店舗（飲食店の起業を目指す者に一定期間貸与する店舗用施設を設置） ④駐車場 (スケジュール) 5・6年度 事業者選定、設計、整備工事 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 7年度 整備工事、供用開始 </div>

事業名	事業費	説明
地域コミュニティの活性化の推進	6億3,394万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 4,292万5千円 〕 〔 寄附金 97万円 〕 〔 一般財源 5億9,005万円 〕	ひろしまLMOの設立・運営支援 6億1,942万8千円 税理士や社会保険労務士等の派遣 125万円 LMOづくりサポート事業 71万3千円 ひろしまLMOづくりに取り組む地域等を対象に、設立済のLMOの会長等の派遣や活動拠点等を見学するツアーを実施する。 広島市社会福祉協議会の基金への出えん 5億2,522万8千円 (市社協が行うLMO支援の内容) ①設立時助成 限度額 50万円/地区 ②運営助成 限度額 600万円/地区 ③一括交付金 本市から各種地域団体に直接交付している補助金に代えて、従来の補助金の補助限度額や対象経費等を拡充・一本化した一括交付金をひろしまLMOに対して交付する。 広島市社会福祉協議会の体制強化 8,467万6千円 (職員体制) 〔 担当部長 1人 〕 〔 担当課長 1人 〕 〔 担当者 11人 〕 広島市社会福祉協議会による地域コミュニティ情報共有システムの構築・運用への支援 669万8千円 (システムの主な機能) ①情報共有フォルダ機能 ②簡易経理機能

事業名	事業費	説明
		<p>ふるさと納税を活用した支援 86万3千円</p> <p>ひろしまLMOやその構成団体が生産の過程等に関わった地域の特産品等を、ふるさと納税の返礼品に設定するとともに、寄附金から返礼品の調達等に要する経費を除いた額を当該LMOに交付する。</p>
		<p>将来の担い手確保に向けた若年層向けのワークショップの開催 131万2千円</p>
		<p>町内会の役員等を対象としたICT活用実務研修の開催 63万3千円</p>
		<p>企業等の地域貢献活動への参画促進 26万2千円</p> <p>ひろしま型地域貢献企業の認定等</p> <p>地域貢献活動に積極的な企業等を認定し、認定マークの付与や本市ホームページでのPR等を行う。</p>
		<p>「広島市指定地域共同活動団体の指定等に関する条例」の運用 462万4千円</p> <p>シンポジウムの開催等</p>
		<p>地域コミュニティ活性化に関する懇談会の開催等 396万8千円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業 371万8千円</p> <p>町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会、ひろしまLMOが、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。</p> <p>(支援する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域活性化プランの作成 ②空き家等を活用した地域活動や交流の場となる拠点づくり ③地域のコミュニティづくりに資する取組

事業名	事業費	説明	明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	1億6,057万円 財源内訳 〔一般財源 1億6,057万円〕	区の魅力と活力向上推進事業 区役所が、市政車座談義や区長と住民との対話等を踏まえ、企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、魅力と活力のあるまちづくりを推進する。 住民主体のまちづくり活動への支援	1億6,000万円 1億2,703万9千円
【7年度実施事業】			

区	事業名	事業費	
中区	都心にふさわしいにぎわいを創るまちづくり	公共空間を活用したまちなかにぎわいづくり	54万円
		紙屋町地下街の活性化	98万8千円
		まちなかにぎわいづくり事業	13万9千円
	自然と歴史、文化芸術を生かしたまちづくり	城下町広島ぶらりプロジェクト	13万2千円
		歴史資源活用プロジェクト	174万2千円
	地域コミュニティを育むまちづくり	地域コミュニティの強化	303万1千円
		基町住宅地区の活性化	336万2千円
		「なかちゃん」を活用したまちづくり	31万1千円
		花づくり活動の支援	168万6千円
		なかちゃん音楽の輪事業	135万円
		地域のコミュニティ活動の発信	3万3千円
	災害に強く、犯罪や事故の起こりにくい安全・安心なまちづくり	スポーツを通じた地域コミュニティの活性化	99万8千円
		防犯・防災対策の推進	18万8千円
計		1,450万円	
東区	安全・安心で、元気あふれるまちづくり	交通事故のない安全なまちづくり	30万円
	みんなで支え合うまちづくり	地域ぐるみの子育て支援	161万2千円
	地域資源を生かした個性豊かなまちづくり	二葉の里歴史の散歩道などの活用	228万4千円
		都心近くにある自然とのふれあいの促進	152万6千円
		大学との地域連携によるまちづくり	3万円
		スポーツにふれあう機会の充実	67万円
		都心に近い農業地域の活力向上	17万5千円
	おもてなしの心あふれるまちづくり	陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区(エキキタ)のにぎわいづくり	820万4千円
		公共空間(公園等)を活用した花づくり	78万5千円
	計		1,558万6千円

事業名	事業費	説明	
区	事業名	事業費	
南区	陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり	広島みなとフェスタの開催	274万9千円
	人と人のつながりを大切にしたいみんなが支え合う安全・安心なまちづくり	南区わくわくお花サロンの開催	75万円
		旧国鉄宇品線跡地（国有地）の活用	348万2千円
		南区散策ガイドの更新等	117万4千円
	歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり	南区お宝スイーツの開発	154万3千円
		自転車さんぽの開催	29万1千円
		元宇品の自然保護と活用	96万円
		スポーツ交流の推進（新規）	59万9千円
		河岸緑地の整備と活用	450万円
	山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり	似島の魅力づくり	259万5千円
		ニノシマボタルを育てる里人の会の支援	35万7千円
	計		1,900万円
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	21万3千円
		西区やまなみハイキングルート	106万3千円
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	44万6千円
		こども神楽の継承支援	19万3千円
		地域資源等の情報発信	186万4千円
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	120万8千円
		出会いと交流の推進	126万2千円
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	387万7千円
		食を活かした取組	23万5千円
	元気アップを目指したまちづくり	にぎわいのあるまちづくり活動への支援	72万9千円
		スポーツを通じた地域づくりの推進	105万3千円
		食と健康の発信スポットによる食育の推進	45万円
	安全・安心で美しいまちづくり	西区フレイルチェック活動の実施	100万円
		環境保全意識の向上促進	10万円
		災害に強いまちづくりの推進	180万円
	計		1,549万3千円
	安佐南区	地域愛を育み、みんなで魅力を生み出すまちづくり	小さな音楽会
芸術展示			41万5千円
サンフレッチェ応援プロジェクト			6万8千円
マイタウンレポーター			4万8千円
あさみなみ散策マップ			67万2千円
伝統芸能の魅力発信プロジェクト（新規）			10万円
みんなで支え合い、安全・安心・健康に暮らせるまちづくり		安佐南区花いっぱい運動	206万3千円
		安佐南さわやかあいさつ運動	24万4千円
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円
		コミュニティ活性化に資する課題解決への支援（新規）	214万2千円
自然と共に豊かに暮らし、交流するまちづくり		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	88万9千円
		戸山地区の魅力PR事業	28万円
地域と大学がつながり、活力あふれるまちづくり		農林業振興事業	360万8千円
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円
		大学と地域の交流・連携の促進	121万6千円
	地学地就の促進	112万6千円	
計		1,434万5千円	

事業名	事業費	説明	
区	事業名	事業費	
安佐北区	都市圏北部の拠点として、活力にあふれるまちづくり	高陽地区のにぎわい創出	25万5千円
		可部地区のにぎわい創出	417万8千円
		白木地区のにぎわい創出	97万7千円
		安佐地区のにぎわい創出	95万8千円
	支え合いの心を育み、住み続けられるまちづくり	あさきた元気フェスタの開催	70万円
		冒険の遊び場の整備	37万5千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	83万9千円
	自然や歴史、伝統文化など地域資源を生かしたまちづくり	可部連山トレイルランinあさきたの開催	300万円
		広島北部地域市町観光連携事業	170万円
		あさきた里山トレッキングマップの作成	55万3千円
		あさきた神楽発表会の開催	177万1千円
	みどりの恵みが実るまちづくり	観光ガイド養成講座の開催	16万7千円
		実りの里づくりの展開	59万2千円
安全で災害に強いまちづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	20万円	
計		1,626万5千円	
安芸区	人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	地域の防災力向上支援事業	59万4千円
		地域の活力アップ支援事業	18万円
		春です！瀬野川健康ウォーキング	45万円
		里山あーと村ふるさと起こし	401万6千円
		阿戸地区活性化事業	95万5千円
	豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり	見ぬ友と心結ぶのろしりレー	64万3千円
		市民が親しむ自然豊かな安芸区	451万1千円
		ハイキングコースの整備	63万9千円
	ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり	西国街道を歩こう	110万2千円
		安芸区歴史探訪	88万5千円
		矢野にぎわいづくり	104万7千円
		花と緑と音楽のまちづくり	92万円
	東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり	ふなこしまチオコシ	22万7千円
となり町との出会いと交流づくり		146万3千円	
計	高知県安芸市との交流	31万8千円	
	計	1,795万円	
佐伯区	自然と共生し、歴史・文化を体感できるまちづくり	湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進	361万9千円
		広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進	40万5千円
		自然を生かしたまちづくりの推進	47万1千円
	地域力を高め、元気で活力のあるまちづくり	住宅団地の活性化・快適化	46万4千円
		中山間地における湯来地区の活性化	76万9千円
		区民主体のまちづくりの推進	66万8千円
		地域の魅力再発見	100万円
	人が集い交流する、にぎわいのあるまちづくり	佐伯区を花いっぱいにするまちづくり	157万6千円
		アートフェスタ佐伯区	85万円
		近隣市町・区との連携によるまちづくり	237万8千円
		五日市埠頭を活用したにぎわいづくり	170万円
計	計	1,390万円	

事業名	事業費	説明												
		<p>区の魅力と活力向上推進事業補助 3,296万1千円</p> <table border="0" data-bbox="925 448 1356 604"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助率</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初年度</td> <td>2/3</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>2年度目</td> <td>1/2</td> <td>70万円</td> </tr> <tr> <td>3年度目</td> <td>1/3</td> <td>35万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>「まちづくり支援センター」の運営 57万円</p> <p>まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。</p>		補助率	限度額	初年度	2/3	100万円	2年度目	1/2	70万円	3年度目	1/3	35万円
	補助率	限度額												
初年度	2/3	100万円												
2年度目	1/2	70万円												
3年度目	1/3	35万円												

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
核兵器廃絶を目指した取組の推進	3,650万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 879万6千円 〕 基金繰入金 1,350万円 雑入 137万3千円 一般財源 1,283万5千円	平和首長会議の活動展開 980万9千円 N P T再検討会議準備委員会への出席 訪問先 米国・ニューヨーク市 ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（長崎市との共同事業）（被爆80周年記念事業） 603万3千円 場 所 オーストラリア・パース市、米国・ホノルル市 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など ⑨ 大阪・関西万博に合わせたヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（長崎市との共同事業）（被爆80周年記念事業） 162万3千円 場 所 大阪府大阪市 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話など 国内原爆・平和展の開催（被爆80周年記念事業） 553万9千円 場 所 東京都杉並区、石川県金沢市 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話など

事業名	事業費	説明
		<p>① 第63回パグウォッシュ会議世界大会の開催支援 (被爆80周年記念事業)</p> <p>時期 7年11月1～5日</p> <p>場所 広島国際会議場</p> <p>内容 基調講演、パネルディスカッション等</p> <p>② 広島プレスツアーの実施 (被爆80周年記念事業)</p> <p>海外向けの報道を通して、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた国際世論の醸成を図るため、在日外国メディアを対象に、平和記念資料館の視察や被爆者への取材等の機会を提供する。</p> <p>時期 7年7月</p> <p style="text-align: right;">1,000万円</p> <p style="text-align: right;">350万円</p>
平和意識の醸成	<p>2,500万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 989万1千円 〕</p> <p>〔 基金繰入金 1,511万3千円 〕</p>	<p>平和文化の普及促進 (被爆80周年記念事業)</p> <p>224万6千円</p> <p>(事業内容)</p> <p>①平和文化月間の認知度の向上と参加者の平和意識の一層の高揚を図るため、広島ゆかりの著名人等を平和文化月間アンバサダーとして起用する。</p> <p>②平和文化の振興に関する冊子の増刷・配布を行う。</p> <p>若者による平和の誓いの集いの開催 (被爆80周年記念事業)</p> <p>31万5千円</p> <p>「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が主体となって企画・運営する平和の誓いの集いを開催する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>① 若い世代による被爆地での平和学習に対する支援 2,171万5千円 (被爆80周年記念事業)</p> <p>全国の自治体による若い世代の平和記念式典への派遣を促進し、平和学習を行う機会を拡充するため、派遣経費に対する支援を行う。</p> <p>補助率 1 / 3</p> <p>② 被爆樹木の再生利用 72万8千円 (被爆80周年記念事業)</p> <p>平和意識の醸成を図るため、被爆の実相を伝える被爆樹木の剪定枝等を活用した商品の開発に取り組む団体や企業等に対し、剪定枝等を無償配付して再生利用を促す。</p>
被爆体験の継承・伝承	<p>7億4,489万2千円</p> <p>財源内訳</p> <p>国庫補助金 2,769万円</p> <p>基金繰入金 2億1,521万4千円</p> <p>雑入 253万8千円</p> <p>市債 4億9,740万円</p> <p>一般財源 205万円</p>	<p>被爆体験伝承者等の養成 205万円</p> <p>被爆体験伝承者等による伝承講話の実施 836万9千円</p> <p>(主な取組内容)</p> <p>① 平和記念資料館の来館者を対象に伝承講話を定時開催する。</p> <p>② 市内の会場へ伝承者等を派遣し、修学旅行生等を対象に伝承講話を実施する。</p> <p>③ 国内外の学校・団体等を対象にオンラインで伝承講話を実施する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>A I ・ V R を活用した被爆体験の継承 7,316万8千円 (被爆80周年記念事業)</p> <p>新たな被爆体験継承の手法として、A I ・ V R などのデジタル技術を活用し、被爆者の言葉や平和への思いを的確に後世に伝える。</p> <p>(取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① A I を活用して被爆体験証言者の体験や平和への思いを対話形式で利用者に伝える応答装置を製作する。 ② 被爆体験記や証言ビデオ等の情報を集約したデータベースの中から、利用者の質問への答えを A I を活用して検索するシステムを構築する。 ③ V R ゴーグルを活用して被爆時の状況等を視覚的に伝える。 <p>旧広島陸軍被服支廠の保存・継承 2億7,370万3千円</p> <p>被爆建物である旧広島陸軍被服支廠を保存・継承するため、広島県が実施する安全対策工事に要する経費の一部を負担する。</p> <p>(スケジュール)</p> <ul style="list-style-type: none"> 6年度 安全対策工事 (費用負担) <li style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7年度 安全対策工事 (費用負担) 8年度 安全対策工事 (費用負担) 9年度 県から市への1棟無償譲渡

事業名	事業費	説明
		<p>民有被爆建物等保存・継承事業への補助 240万円</p> <p>民有被爆樹木に対する補助</p> <p>補助率 10/10</p> <p>限度額 60万円</p> <p>⑨ 平和記念資料館のこども向け展示の整備 (被爆80周年記念事業) 3,147万4千円</p> <p>こどもたちの平和学習の効果を高めるため、東館地下1階にこどもたちにも分かりやすい内容の新たな展示や学習スペースを整備する。</p> <p>(スケジュール)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>7年度 実施設計 (改修工事・展示) 等</p> </div> <p>8・9年度 改修工事、展示整備</p> <p>⑨ 平和記念資料館東館1階「情報コーナー」のリニューアル (被爆80周年記念事業) 1,301万円</p> <p>東館3階の常設展示を補完するものとして、核兵器廃絶を求める国際的な動向に関する最新情報を伝えるとともに、核兵器の非人道性への理解を更に広めるため、「情報コーナー」をリニューアルする。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>平和記念資料館の附属展示施設の整備 2億8,322万5千円</p> <p>広島逡信病院旧外来棟、本川小学校及び袋町小学校の平和資料館について、平和記念資料館の附属展示施設に位置付けることとし、連携した分かりやすい展示内容となるよう整備を行う。</p> <p>広島逡信病院旧外来棟の整備 2億5,446万7千円</p> <p>(スケジュール)</p> <p>5・6年度 実施設計(改修工事・展示)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7年度 改修工事、展示整備</p> <p>本川小学校及び袋町小学校の平和資料館の整備 2,875万8千円</p> <p>(スケジュール)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7年度 基本設計(改修工事・展示)等</p> <p>8年度以降 実施設計(改修工事・展示)、改修工事、展示整備等</p> <p>平和記念資料館の混雑対策(被爆80周年記念事業) 5,749万3千円</p> <p>(取組内容)</p> <p>①WEBによるチケット購入・予約システムの運用</p> <p>②開館時間の延長</p> <p>③券売機の運用・保守等</p>

事業名	事業費	説明											
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	301万2千円 財源内訳 〔 県補助金 126万4千円 〕 〔 一般財源 174万8千円 〕	防犯機能付き電話機設置等補助 252万8千円 特殊詐欺被害を未然に防止するため、65歳以上の者のみで構成される世帯に対し、防犯機能付き電話機の設置等に要する経費を補助する。 補助率 1/2 限度額 1万円 広島市安全なまちづくりの推進に関する基本計画の改定 48万4千円 現行の基本計画の期間が7年度で満了することから、同計画を改定する。 (スケジュール) 6年度 市民アンケート調査等 7年度 市民意見募集、計画改定											
犯罪被害者等への支援	208万2千円 財源内訳 〔 一般財源 208万2千円 〕	犯罪被害者等見舞金の支給 140万円 (支給内容) 遺族見舞金 30万円 重傷病見舞金 10万円 家事・介護サービス利用費等助成 68万2千円 (助成内容) <table border="1" data-bbox="858 1800 1513 2107"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>助成対象</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族</td> <td>家事・介護サービス利用費</td> <td>家事2,300円/時 介護3,200円/時</td> </tr> <tr> <td>一時保育サービス利用費</td> <td>3,000円/日</td> </tr> <tr> <td>・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者</td> <td>転居費</td> <td>20万円</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	助成対象	限度額	・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族	家事・介護サービス利用費	家事2,300円/時 介護3,200円/時	一時保育サービス利用費	3,000円/日	・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者	転居費	20万円
対象者	助成対象	限度額											
・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族	家事・介護サービス利用費	家事2,300円/時 介護3,200円/時											
	一時保育サービス利用費	3,000円/日											
・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者	転居費	20万円											

事業名	事業費	説明						
市民のまちづくり活動の促進	5,070万円 財源内訳 [寄附金 5,070万円]	ふるさと納税を活用したNPO法人への支援 公共的サービスの担い手となっているNPO法人の財政基盤を強化するため、ふるさと納税を活用した支援を行う。 対象法人 本市が認証又は認定し、本市内で1年以上の継続的な活動実績があるNPO法人 支援金 寄附者が指定したNPO法人に対する寄附金（ふるさと納税）相当額						
地域コミュニティ活動の振興	6億6,419万9千円 財源内訳 [国庫補助金 2,228万2千円 一般財源 6億4,191万7千円]	集会所整備 集会所福祉環境整備 エレベーターの設置 本川・広瀬 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="858 1505 1474 1615"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集会所福祉環境整備</td> <td>8年度</td> <td>4,091万2千円</td> </tr> </tbody> </table> 集会所一般整備 5,600万円 集会所施設整備費補助 2,500万円 補助率 1 / 2 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円	事業名	期間	限度額	集会所福祉環境整備	8年度	4,091万2千円
事業名	期間	限度額						
集会所福祉環境整備	8年度	4,091万2千円						

事業名	事業費	説明
		<p>集会所の耐震化 5億8,319万9千円</p> <p>耐震補強工事等</p> <p>本川・広瀬など7施設</p>
生涯学習施設整備	<p>7,100万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔市債 5,420万円〕</p> <p>〔一般財源 1,680万円〕</p>	<p>公民館整備</p> <p>公民館一般整備</p>
中央図書館等の移転整備	<p>68億1,942万7千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔国庫補助金 4億8,122万4千円〕</p> <p>〔使用料 224万7千円〕</p> <p>〔市債 49億4,880万円〕</p> <p>〔一般財源 13億8,715万6千円〕</p>	<p>中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備する。</p> <p>(集約・併設する施設)</p> <p>中央図書館(青少年センター機能の一部を含む。)、映像文化ライブラリー、郷土資料館サテライト</p> <p>(スケジュール)</p> <p>4～6年度 基本計画策定、基本・実施設計、不動産取得、整備工事等</p> <p>7年度 整備工事、開館準備等</p>

事業名	事業費	説明
浅野文庫等施設整備	1億8,615万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 5,820万7千円 市債 5,680万円 一般財源 7,114万7千円 〕	浅野文庫資料や広島文学資料、その他の貴重な古文書等の保存・継承や調査・研究、資料収集、展示、図書閲覧等を目的とする郷土の文化と歴史の専門図書館を整備する。 場 所 中区上幟町（現市長公館敷地） （スケジュール） 5・6年度 整備基本計画策定、基本設計等 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 7年度 基本・実施設計、市長公館解体実施設計等 </div> 8～11年度 建設工事、開館準備等
⑨ 電子図書館の導入	3,556万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,778万2千円 一般財源 1,778万2千円 〕	時間や場所を選ばず、誰もが読書を楽しめる環境を整備するため、スマートフォン等から、電子書籍の閲覧等ができる電子図書館を導入する。 サービス開始時期 7年9月

事業名	事業費	説明
花と緑と音楽の広島づくりの推進	2,998万4千円 財源内訳 [一般財源 2,998万4千円]	<p>「音楽のあふれるまちづくり」の推進</p> <p>広島交響楽団等による花と音楽のイベント 1,002万8千円</p> <p>時 期 春（7年5月10日） 秋（7年11月8日） 冬（8年2月28日）</p> <p>場 所 広島国際会議場</p> <p>平和の夕べコンサート開催 758万9千円 （被爆80周年記念事業）</p> <p>時 期 7年8月5日</p> <p>場 所 広島文化学園HBGホール</p> <p>威風堂々クラシック in Hiroshima の開催 350万2千円</p> <p>時 期 7年9月27・28日</p> <p>場 所 広島国際会議場等</p> <p>⑨ 被爆80周年広島交響楽団特別定期 演奏会の開催 300万円 （被爆80周年記念事業）</p> <p>自らも戦争を体験した海外の著名な指揮者を招き、演奏を通して平和への願いを伝える特別定期演奏会を開催する。</p> <p>時 期 7年6月21・22日</p> <p>場 所 広島国際会議場等</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑨ 広島ウインドオーケストラ平和定期演奏会の開催 (被爆80周年記念事業)</p> <p>500万円</p> <p>音楽文化活動を通じた平和文化の振興を図るため、日本を代表する指揮者が音楽監督を務める広島ウインドオーケストラによるコンサートを開催する。</p> <p>時 期 7年10月11日</p> <p>場 所 JMSアステールプラザ</p> <p>⑨ 次世代指揮者育成事業 (被爆80周年記念事業)</p> <p>86万5千円</p> <p>次世代の指揮者を公募し、広島ウインドオーケストラの活動等を通し、平和文化の発信と振興に寄与できる音楽リーダーを育成する事業に要する経費を補助する。</p> <p>補助率 1 / 2</p>

事業名	事業費	説明
文化芸術の振興	3億24万5千円 財源内訳 国庫補助金 3,019万4千円 寄附金 400万円 基金繰入金 1,100万円 市債 1億830万円 一般財源 1億4,675万1千円	「第3回ひろしま国際平和文化祭」の開催準備等 4,528万4千円 開催準備 3,309万8千円 教育プログラム等の実施 1,218万6千円 (主な実施内容) ①プロ音楽家による小学校への出前音楽授業 ②広島ウインドオーケストラによる中高生を対象とした楽器演奏の講習など ③アニメーションの専門家による市民等を対象とした作品制作教室など ④ストリートダンスのインストラクターによる市民等を対象としたダンスワークショップ ⑨ 広島平和ミュージカル等の開催 3,681万9千円 (被爆80周年記念事業) ホノルルのこどもたちのミュージカルグループによる佐々木禎子さんの生涯を描いたミュージカルを開催するとともに、広島のこどもたちとの共演による音楽祭を開催する。 ミュージカルの開催 時 期 7年8月8～10日 場 所 JMSアステールプラザ 音楽祭の開催 時 期 7年8月12日 場 所 広島国際会議場

事業名	事業費	説明
		<p>大邱広域市との交流推進事業 332万9千円</p> <p>芸術団の受入れ 139万9千円</p> <p>時 期 7年5月</p> <p>人 員 15人</p> <p>内 容 記念コンサート等</p> <p>広島交響楽団員の派遣 193万円</p> <p>時 期 7年12月</p> <p>人 員 7人</p> <p>内 容 大邱広域市立交響楽団との合同公演等</p> <p>⑨ 平和芸術団の海外派遣 (被爆80周年記念事業) 700万円</p> <p>地元音楽大学の学生等を平和芸術団としてドイツ及びイタリアへ派遣し、演奏や原爆に関する資料展示、現地学生との交流等を行う。</p> <p>時 期 7年7・8月</p> <p>派遣先 ドイツ・ハノーバー市、イタリア・ベネチア市及びローマ市</p>

事業名	事業費	説明
		<p>こども文化科学館等整備 1億2,445万8千円</p> <p>施設の耐震化・長寿命化を図るため、改修工事を行うとともに、展示内容をリニューアルする。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>5・6年度 展示基本計画策定、基本設計(改修工事・展示)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>7年度 展示基本設計、実施設計(改修工事・展示)</p> </div> <p>8～10年度 改修工事、展示更新</p> <p>中小田古墳群整備 6,273万円</p> <p>国の史跡に指定されている中小田古墳群の保存活用のための整備工事を行う。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>～30年度 調査・検討</p> <p>元～6年度 整備基本計画策定、基本設計、地形測量、園路整備実施設計</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>7年度 管理用道路整備工事等</p> </div> <p>8年度以降 駐車場等用地取得、駐車場・園路整備工事等</p>

事業名	事業費	説明
		<p>① 文化ホールの在り方の検討 1,046万3千円</p> <p>老朽化が進んでいる本市の大規模文化ホール（文化交流会館及び文化創造センター）について、広島市公共施設等総合管理計画における基本指針等に基づき、その在り方の整理・検討を行う。</p> <p>（取組内容）</p> <p>①類似施設の運営状況やニーズ等の実態調査の実施</p> <p>②有識者で構成する検討会議の設置・開催</p> <p>② 博物館施設の在り方の検討 1,016万2千円</p> <p>広島市博物館基本構想策定時からの社会経済情勢の変化等を踏まえ、博物館施設の在り方の整理・検討を行う。</p> <p>（取組内容）</p> <p>①主に県内の人文社会系の博物館施設の運営状況等の実態調査の実施</p> <p>②有識者で構成する検討会議の設置・開催</p>

事業名	事業費	説明
広島城の魅力向上	19億1,269万2千円 財源内訳 国庫補助金 9億3,881万8千円 市債 8億800万円 一般財源 1億6,587万4千円	天守の木造復元に向けた調査・検討 4,986万3千円 木造復元に向けた技術的課題等の検討や復元の根拠となる資料の収集等を行う。 広島城三の丸の整備 17億9,599万1千円 広島城三の丸歴史館の整備 (スケジュール) 3～6年度 展示等基本計画策定、基本・実施設計(建物・展示)、建設工事、展示整備等 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">7年度 建設工事、展示整備等</div> 8年度 建設工事、展示整備等、供用開始 史跡広島城跡整備基本計画の改定 5,173万8千円 史跡広島城跡保存活用計画に基づいた具体的な取組を検討するため、平成元年に策定した史跡広島城跡整備基本計画の改定に取り組む。 被爆以前の歴史・文化の発信 280万円 広島城閉館イベント等

事業名	事業費	説明
		<p>毛利輝元没後400年記念事業 (被爆80周年記念事業) 1,230万円</p> <p>広島城天守を築き、城下町「広島」の基礎を作った毛利輝元の没後400年を迎えることから、記念事業を実施する。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①毛利輝元の半生、功績などを周知するイベントの開催 ②デザインマンホールふたの設置 ③城イベントへのブース出展
<p>地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興</p>	<p>3億6,943万9千円</p> <p>財源内訳</p> <p>国庫補助金 769万円</p> <p>県補助金 159万7千円</p> <p>市債 3億4,040万円</p> <p>一般財源 1,975万2千円</p>	<p>スポーツ施設の非構造部材の耐震対策 1,440万円</p> <p>基本設計</p> <p>西区スポーツセンター</p> <p>アーバンスポーツの振興 592万9千円</p> <p>(主な取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①上級者によるデモンストレーション等のイベント開催 ②初心者を対象としたルールやマナーを学ぶ体験会の実施

事業名	事業費	説明
		<p>湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進 3億4,382万2千円</p> <p>運動施設の整備 3億4,040万円</p> <p>湯来南運動広場整備 3億3,800万円</p> <p>人工芝の敷設 (スケジュール)</p> <p>5・6年度 環境影響調査、実施設計</p> <p>7年度 整備工事</p> <p>8年度 整備工事</p> <p>湯来体育館整備 240万円</p> <p>トイレの洋式化</p> <p>トップアスリートによる合宿等の実施 342万2千円</p> <p>トップアスリートによる湯治場としてのイメージの定着に向けた取組を行うとともに、アマチュアスポーツの合宿を誘致するため、モデル合宿を通じて、合宿ができる環境や豊かな地域資源をPRする。</p> <p>① 1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭の開催 240万円 (被爆80周年記念事業)</p> <p>毎年1回、全国1か所で開催されている1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭を開催する。</p> <p>時 期 7年8月17日</p> <p>場 所 ホットスタッフフィールド広島</p>

事業名	事業費	説明
		<p>⑨ 姉妹都市との青少年交流事業 (被爆80周年記念事業)</p> <p>288万8千円</p> <p>姉妹都市から青少年のサッカーチームを受け入れ、交流試合を開催するとともに、平和記念資料館での平和学習等を実施する。</p> <p>時 期 7年8月</p>
<p>スポーツ大会開催支援</p>	<p>5,700万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 〕 5,700万円</p>	<p>アーバンフューチャーズ広島 (被爆80周年記念事業)</p> <p>3,000万円</p> <p>時 期 7年4月18～20日</p> <p>場 所 ひろしまゲートパーク</p> <p>種 目 BMXフリースタイルパーク等</p> <p>第59回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円</p> <p>第24回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円</p> <p>天皇盃第31回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 1,800万円</p> <p>第6回平和カップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円</p>

事業名	事業費	説明
多文化共生のまちづくりの推進	3,926万9千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,430万2千円 〕 負担金 243万円 一般財源 〔 2,253万7千円 〕	外国人市民の受入体制の整備 総合相談窓口の運営 2,888万7千円 日本語能力向上支援 1,038万2千円 (事業内容) ①日本語教育総合調整会議の運営 ②日本語教育コーディネーターの配置 ③日本語講座等の開催 (拡充内容) 日本語教室のボランティアスタッフを対象としたスキルアップ講座を開催する。
男女共同参画社会の形成	722万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 134万1千円 〕 国庫委託金 267万円 一般財源 〔 321万3千円 〕	男女共同参画普及啓発事業 229万8千円 男女共同参画推進事業者の顕彰 21万円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 2万5千円 男女共同参画啓発リーフレットの作成等 17万9千円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 60万6千円 男性向け家事・育児等への参画啓発用冊子の作成 31万8千円 SNSに掲載する若年層向け男女共同参画啓発コンテンツの作成 96万円 DV防止・被害者支援対策 206万4千円 民間シェルターの支援 120万円 DV防止啓発リーフレットの作成等 86万4千円

事業名	事業費	説明
		<p>働く女性のための就労環境整備の推進 268万2千円</p> <p>女性が働きやすい就労環境の整備を推進するため、中小企業に対して、女性活躍に係る一般事業主行動計画の策定に関する研修会等を実施する。</p> <p>広島市男女共同参画基本計画の改定 18万円</p> <p>現行の基本計画の期間が7年度で満了することから、同計画を改定する。</p> <p>(スケジュール)</p> <p>6年度 市民アンケート調査等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">7年度 市民意見募集、計画改定</div>
国際交流・国際協力の推進等	<p>6,040万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 6,040万3千円 〕</p>	<p>大邱広域市との交流推進事業 125万5千円</p> <p>代表団の受入れ</p> <p>時 期 7年5月</p> <p>人 員 11人</p> <p>若者による相互理解・交流促進事業 155万8千円 (被爆80周年記念事業)</p> <p>ホノルルの若者を受け入れ、本市の若者との交流や文化体験の機会を提供し、異文化理解や未来志向の交流を促進する。</p> <p>時 期 7年8月</p> <p>人 員 9人</p>

事業名	事業費	説明
		<p>国連訓練調査研究所（ユニタール）の研修プロジェクトに対する支援 （被爆80周年記念事業） 1,130万円</p> <p>平和構築に向けた核軍縮・不拡散推進のための研修の開催 700万円</p> <p>⑨ SDGs達成に向けた若者のデジタル表現能力強化事業の実施 430万円</p> <p>本市と海外の若者が、最先端のデジタル技術を生かして、持続可能で平和な未来を達成するための行動計画を立案・発信する事業に要する経費を補助する。</p> <p>⑨ 南極条約協議国会議の開催支援 1,029万円</p> <p>8年5月に第48回南極条約協議国会議が本市で開催されるに当たり、会議の開催支援を行うとともに、広島の魅力の発信や機運醸成に取り組む。</p> <p>（主な取組内容） 南極の自然環境等について学ぶイベントの開催</p> <p>広島国際会議場の大規模改修 3,600万円</p> <p>開館から35年が経過し、施設・設備の老朽化が著しいため、大規模改修を実施する。</p> <p>（スケジュール）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>7年度 特定天井耐震化工法検討、施設・設備劣化度調査等</p> </div> <p>8年度以降 基本計画策定、基本・実施設計、工事</p>